

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

10年後の目指す姿

大型プロジェクト集中から脱却し、収益安定化・多様化を成し遂げた安定・高収益企業

純利益
150億円Non-EPC純利益
10億円10年後純利益
300億円Non-EPC比率
20%

② 中長期の経営戦略

1. 海外大型PJ着実遂行

NFE・GPXプロジェクト遂行、インドネシア銅製錬の経験活かし強みを最大発揮

2. 海外受注方針改革

リスク分散・小規模予測可能な契約ヘシフト。一件依存体質からの脱却

3. 国内収益拡大

ライフサイエンス・脱炭素分野の需要対応。エンジニアマルチタレント化・提携強化

4. 事業共創の拡充

技術開発から事業投資まで価値提供拡大。顧客・パートナーとの共同投資実現

③ 対処すべき課題

① ボラティリティ高い収益構造

- ・ 大型プロジェクト一件の損失で全体赤字に。21・23年度の赤字計上が事例
- ・ 受注計画・遂行過程における予測不能事態で業績大きく変動

② 事業ポートフォリオ偏在

- ・ EPC事業が大宗を占め、Non-EPC事業の拡充が課題

③ 海外EPC事業の安定化

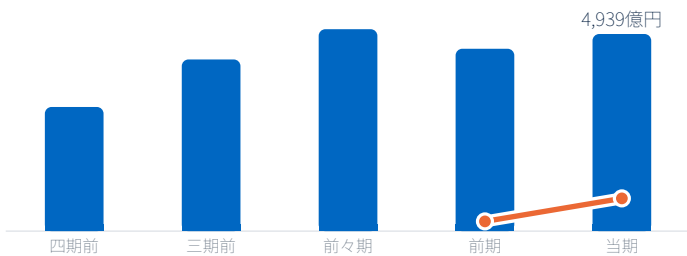
- ・ 本計画期間内で安定性向上が優先課題。2028年以降の成長軌道回帰に道筋付け必要

面接で使えるポイント

- ・ 60の国と地域で300超のLNG・石油化学プロジェクト実績を持つEPCコントラクター
- ・ 医薬品プラント60年で600件以上の実績と連続生産技術で、バイオライフサイエンス事業を拡充中
- ・ 2025～2027年の3年平均150億円純利益達成で、安定・高収益企業への自己変革を実行中

証券コード 6366

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
4,939億円営業利益率
16.6%財務健康度
41点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 57.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,079万円

建設業内 15位/140社

平均年齢
42.3歳

建設業内 88位/140社

平均勤続
14.3年

建設業内 95位/140社

女性管理職
4.9%

建設業内 31位/112社

男性育休
73.4%

建設業内 57位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 三菱商事株式会社が千代田化工建設株式会社<6366>株式の変

